

職場環境づくりによる地域力パワーアップ事業【山形県寒河江市】

地域の実情と課題

地方版総合戦略策定に向け、平成27年度に本市が実施した市民アンケートでは、少子化に歯止めをかける取組みとして「出産後も安心して働き続けられる職場環境の整備」が重要であるとの回答が最も多く、また、有識者会議でも女性が活躍できる職場環境に関する意見が多く寄せられた。

このため、本市においては、人口減少を克服していくためのまちづくりの観点からも女性が活躍できる職場環境づくりに向け、市内企業の意識改革を行っていく必要がある。

目的・目標

市内には、女性活躍や働き方改革に積極的に取り組む企業が数社あるものの、その他の企業への波及は見られない状況であることから、市内企業の経営者及び労働者の意識を両面から変えることで、本市における女性活躍やワーク・ライフ・バランスを推進し、合わせて市民の意識改革につなげる。

【目標1】「ワーク・ライフ・バランス」という用語の“言葉も意味も知っている”と回答した割合 32.5%（平成25年度） → 85%（平成37年度目標）

【目標2】市の審議会等における女性委員の比率 26.1%（平成25年度） → 33.3%（平成37年度目標）

事業の特徴

本市におけるワーク・ライフ・バランスの推進に向け、企業のトップ（経営者）とボトム（労働者）の両面から意識変革を推進。

【トップセミナー】

市内企業の経営者等に対し、女性活躍推進やワーク・ライフ・バランスが経営戦略において効果的であることなどを紹介する講演会を開催

【女性管理職向け研修】

市内企業に勤める女性を対象に、キャリアを継続するポイントを学習し、今後のライフプランについて考える研修会を開催

事業の効果

「ワーク・ライフ・バランス」という用語について、市民が“言葉も意味も知っている”と回答した割合について、H37年度の目標を85%と設定したが、平成28年中に実施した意識調査では44.6%となった（平成25年度 32.5%）。

本事業に取り組むことにより、市内の企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組みが加速し、認知度も高まるものとする。

連携団体

市商工会や市技術振興協会など

今後の課題

トップセミナー、女性管理職向け研修会を通じて、ワーク・ライフ・バランス、女性活躍の重要性に対する理解が進んだものと思われる。今後は、本事業に対する取組みを端緒に、今年度策定した第2次計画に基づき、国・県、関係機関と連携しながら、支援制度活用に係る情報発信の強化や市内の先導的企業の紹介などを通じ、更に多くの職場で、ワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境、女性が活躍できる環境づくりを促す必要がある。

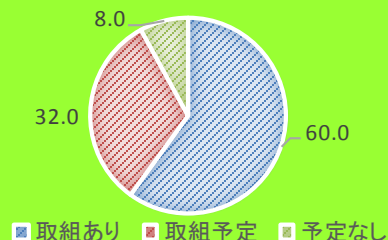
トップセミナー

開催日：平成28年8月29日（月） 会 場：市技術交流プラザ

☆ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の観点から、人口動態の将来予測値を基にした今後の企業経営に対するアドバイスや具体的な中小企業の取組み・成果を紹介し、企業のトップ等にワーク・ライフ・バランスの重要性を説明。



●セミナー参加企業のワーク・ライフ・バランスへの取組み状況



女性が活躍できる職場環境づくりの推進

女性管理職向け研修

開催日：平成28年10月31日（月）、12月2日（金） 会 場：市技術交流プラザ

☆現在の働き方や今後のライフプランに対する具体的なアドバイスや異業種間における意見・情報交換などを実施。個人のキャリア形成に対する知識の習得のみならず、職場内の働き方を見直しに取り組むたいと考える参加者がいるなど、副次的な効果も。